

東京都創薬・医療系スタートアップ育成支援事業
エコシステム形成支援者（プロモーター）への
協定金支払いに係る評価方法及びK P Iの説明

令和4年11月

デジタルサービス局 デジタルサービス推進部 デジタルサービス推進課

1 協定金支払額の評価方法

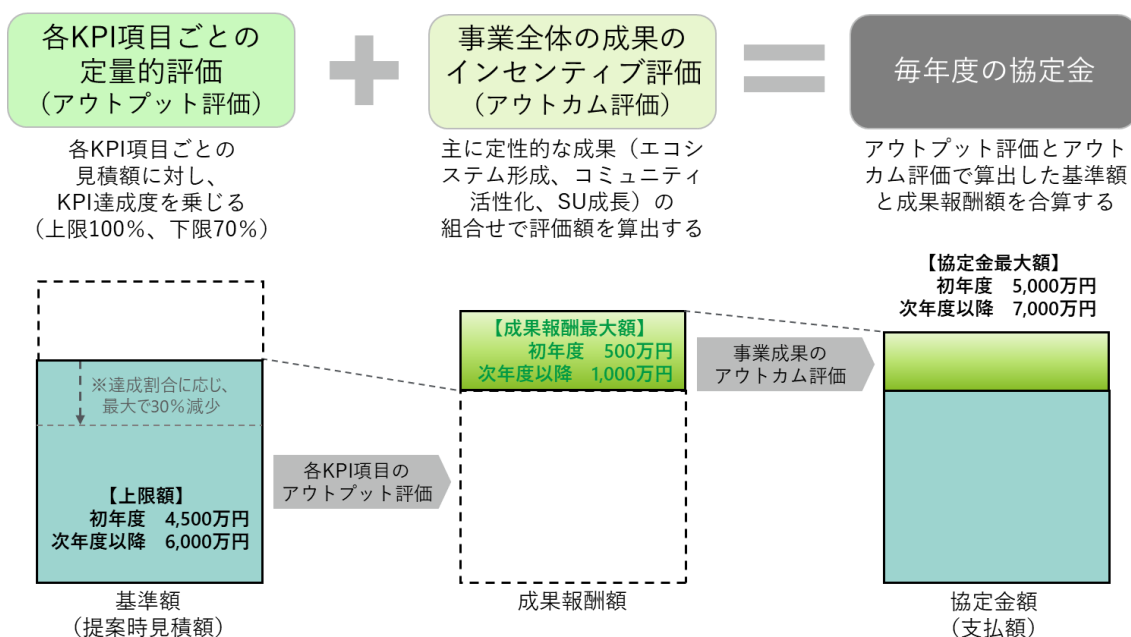
東京都創薬・医療系スタートアップ育成支援事業エコシステム形成支援者（プロモーター）（以下「エコシステム形成支援者（プロモーター）」という。）は、応募時に3か年度の事業計画における毎年度の協定金見積額（以下「基準額」という。）及びKPIの設定が必要です。協定金の支払いにあたっては、外部有識者を含むKPI評価委員会により、達成度合いや社会的インパクト等の事業の成果を総合的に評価します。

東京都（以下「都」という。）は、KPIの達成状況及び事業全体の成果は定量面・定性面の2つの観点から評価を実施し、評価結果に応じた協定金の支払いを行います。なお、KPI指標は、単年度ごとに見直し・再設定することができます（下方修正は原則不可）。

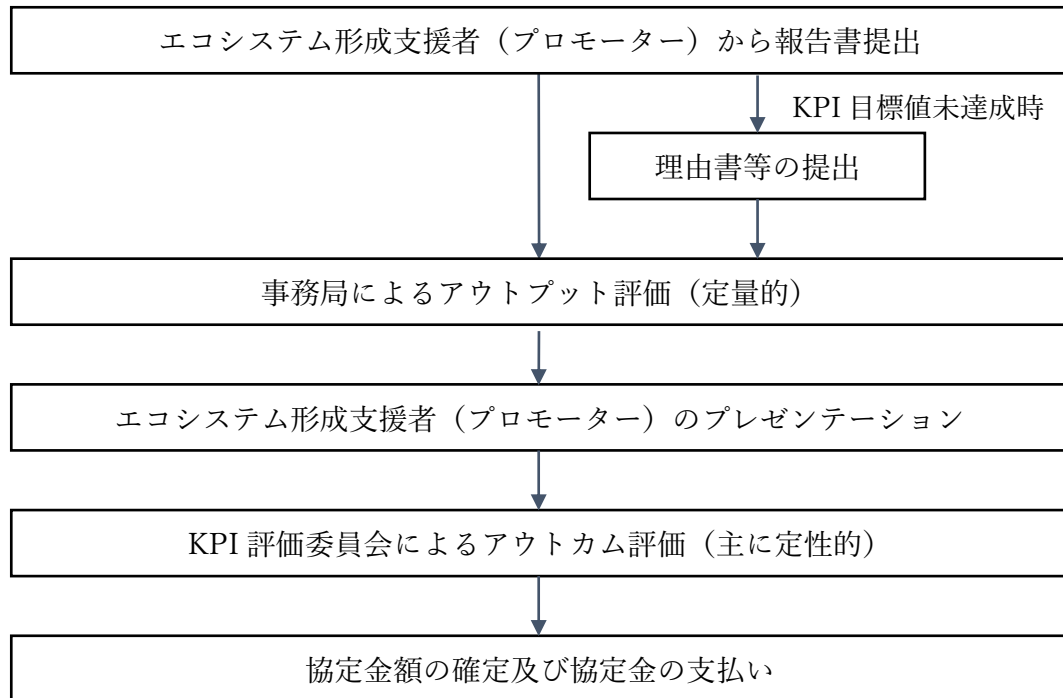
KPIの達成状況及び事業全体の成果の報告は年2回（初年度は年度末のみ）を予定し、年度末に評価を行う予定で、KPI評価委員会による事業全体の評価に応じ、単年度ごとに協定金の支払金額が確定します。そのような評価設計の中、本事業の目的達成や品質管理のために本事業で設定するKPI指標（必須項目）の数値目標とエコシステム形成支援者（プロモーター）が独自に設定するKPI指標の数値目標（任意項目）を必達条件とし、事務局が一律に定量的評価（アウトプット評価）を行います。これらの数値目標を満たさない場合は、基準額から達成率に応じ、減額された基準額の支払いになる場合があります。

次に、KPI評価委員会が定量・定性の両面からインセンティブ評価（アウトカム評価）を行い、本事業趣旨の実現を促進・加速させるような効果を創出したと判断された場合は、上記の基準額に加え、インセンティブ（成果報酬）が追加され、初年度最大5,000万円、次年度以降最大7,000万円（予定）が支払われます。上記に基づく評価結果と協定金支払額の紐づけ及び評価実施手順のイメージは以下のとおりです。

【協定金決定までの流れ】



【達成状況の確認方法】



2 KPI 評価について

(1) アウトプット評価

KPI 指標については、本事業の目的達成や品質管理を最低限保証する目的で都が定めた必須項目とエコシステム形成支援者（プロモーター）が設定する任意項目に分けられます。当該KPI 指標は、東京都における持続的かつ自立的に継続する創薬・医療系スタートアップエコシステム形成を目標として設定します。

なお、必須項目・任意項目はいずれも単年度ごとに社会潮流や市場実態、支援先スタートアップ等の経営状況などに応じて設定を見直していく場合があります。応募時には、採択期間3か年度終了時点における最終目標（エコシステム形成）を見据え、単年度ごとの事業目標及び初年度の詳細なKPI 指標を様式1「KPI 設定説明書」により提案してください。

定量評価では、エコシステム形成支援者（プロモーター）の事業達成度合いを正確に把握するため、月次報告及び年度末の事業報告時に事業報告書とともに各KPI 達成状況を客観的に確認できる根拠資料（各種契約書、議事録等の証跡）を提出する必要があります。（KPI 項目ごとに必要な根拠資料を設定します。）これらの根拠資料を確認の上、KPI 指標が達成されていない場合は、協定金の基準額から減額となる可能性があります。

また、未達成の場合や根拠資料に不備がある場合は、理由書をご提出いただきます。

提出いただいた理由書等をもとに、目標値に未達成となった背景・要因等を評価委員会で検討し、最終的な評価額を決定いたします。

① 必須項目

KPI 設定にあたり、必須で数値目標を設定いただく項目は下表のとおりです。

KPI 項目		KPI 内容
スタートアップ 支援者の育成	SU 支援実施主体誘引	事業に参画を促す事業者との面談数
	支援施策実行	支援経験者と支援未経験者の合同勉強会等、育成プログラムの企画件数
コミュニティ 形成及び活性化	コミュニティの活性化	意見交換会などの活性化に必要なイベントの企画と実施数
効果的な 情報発信	情報発信	自社サイトによる発信回数
		イベントによる発信回数
スタートアップ 支援	支援体制構築	SU 支援数

② 任意項目

効率的・効果的な事業遂行のため独自の K P I 指標を設定・提示する必要があります。下記の KPI 項目に順じ、具体的な KPI 内容を設定・提案をしてください。

KPI 項目	
スタートアップ支援者の育成	人材プール化
コミュニティ形成及び活性化	コミュニティへの誘引
効果的な情報発信	ブランディング
スタートアップ支援	掘起体制構築

(2) アウトカム評価

インセンティブ評価（アウトカム評価）時には、アウトプット評価以外に K P I 評価委員会が「エコシステム形成」、「コミュニティ活性化」、「SU 成長」の観点から定性的に事業成果に係る評価を行います。その評価結果に応じ、基準額に成果報酬額を加えた金額が協定金の支払額となります。アウトカム評価に係る具体的な K P I 内容に関しては、エコシステム形成支援者（プロモーター）の採択者が決定した後に、応募時の企画書に示していただいたビジョンを基に、東京都及び事務局とエコシステム形成支援者（プロモーター）にて協議し、決定することとします。

【定性的な評価の観点】
① エコシステム形成：本事業に参画したスタートアップ支援者の多様性 等
② コミュニティ活性化：コミュニティとしての活動内容、認知度 等
③ SU 成長：SU の資金調達状況、大企業等との連携・協業、シーズからの起業 等

※ アウトカム評価については、主に上記のような定性的な観点から評価しますが、年度末評価の報告（プレゼンテーション）においては、どのくらいの数の企業・団体がコミュニティに参加したかや、売上・契約額等の定量的な内容も可能な限り報告いただきます。

<成果報酬額算出イメージ>

KPI 評価委員会の審査点数	評価結果	成果報酬額
90 点以上	S	初年度 500 万円 / 2 年度目以降 1,000 万円
90 点未満～80 点以上	A	初年度 400 万円 / 2 年度目以降 800 万円
80 点未満～70 点以上	B	初年度 300 万円 / 2 年度目以降 600 万円
70 点未満～60 点以上	C	初年度 200 万円 / 2 年度目以降 400 万円
60 点未満～50 点以上	D	初年度 100 万円 / 2 年度目以降 200 万円
50 点未満～	E	なし